

2021 年新しい形でのミカン狩り開催 (10、30、(土))



10月30日(土)秋晴れの中、恒例の北阪町、洋光園で午後1時から、中国駐大阪総領事館薛劍総領事はじめ14名、大阪観光大学から王静先生、中国人留学生はじめ14名、岸和田市日中からは7名が参加して開催しました。

総領事館の方々は午前中営農ボランティア活動をされてからの参加でしたので、作業ができる服装をされておりました。今年もコロナ禍のため、このような少ない人数となったのは少し残念でした。観光大学留学生とは昨年とは真近で、コロナのため中止を余儀なくされた苦い経験がありました。

永野耕平市長においでいただき、皆様の前で挨拶をいただきました、引き続き薛劍総領事に挨拶を頂いた後、全員でミカンの木をバックに記念写真を撮りました。

市長と総領事のお二人はそのあと、お話をされ理解と交流を深められました。

参加された皆様はミカン狩りとサツマイモ堀利を楽しまれましたが、ミカンは本年は実の数も多く、色も黄色く色好き、会話とともに、もぎ取り味わいながら楽しみました。そのあとサツマイモを収穫し、かごのミカンとサツマイモを少し重そうな様子で持ち帰られました。

2時過ぎに、岸和田市にお願いしておりました農家の温室の野菜の状況を見学視察されるため、市の職員の方が来られ、案内されることになり、そちらに出発され閉会となりました。

観光大学の方は近くにありますが道の駅「愛彩ランド」を見学のため徒歩で行かれることになり、お別れとなりました。

短い時間ではありましたが、いろんな方と交流を持つことができ楽しいひと時を過ごすことができました。



永野耕平市長と薛劍総領事のお二人」

ミカン狩りに参加の会員より感想をいただきました。

天高く晴れわたり、汗ばむほどの絶好のみかん狩り日和でした。獲りたてのみかんの皮をむくと「ああ！みかんのにおいや、なんぼでも食べられる！」と回りも笑顔に。参加してくれた数名の大阪観光大学の留学生も、「まだ籠にはいるかなあ？あの木のみかん甘いよ！」と楽しそう。

この「みかん狩り」は、岸和田市日本中国友好協会が長年にわたり続けている行事ですが、去年はコロナ禍の影響で規模縮小。今年も開催が危ぶまれたのですが、なんと薛劍（せつ けん）中国駐大阪総領事より、「感染対策には十分注意して是非実施しましょう」とお声がけいただき実施することができたと聞いています。

薛劍総領事は、今年の6月に在大阪総領事として着任されました。中国江蘇省の農家ご出身ということで、農業が大好きらしく、「みかん狩り」の後の「芋ほり」も留学生や領事館スタッフと一緒に大きなさつま芋を掘りあてるなど、実に気さくに心より収穫を楽しまれているようでした。

みかん狩りや芋ほりの後、総領事は、「岸和田丘陵地区農整備エリア」の視察に、留学生一行は、「愛彩ランド」視察にと向かわれましたが、ご準備ご参加いただいた皆さんには、本当に楽しいひと時を過ごさせていただき深く感謝申し上げますと共に、来年も是非この地でお会いできることを楽しみにいたしております。

(記 堂本)



岸和田市日本中国友好協会主催

「シルクロード音楽の旅—四季のメロディーとともに」開催

秋晴れの天気の中、2021年度の中国音楽コンサートを10月16日（土）開催いたしました。
場所は岸和田市立自泉会館ホール、昭和初期に建てられたモダンな建物、雰囲気のある素敵なホールで、音楽鑑賞には素晴らしい施設です。

出演は劉 偉（歌・フルス）

星 千尋（歌）

陳 頤（二胡）

田中 さつき（ピアノ）

中国の曲を中心に、日本の「なごり雪」「涙そうそう」などを中国楽器の独奏・合奏と歌、また「Amazing Grace」とうも歌っていただき、コロナ禍で入場制限されて半数以下の定員でしたが大変盛り上がり大きな拍手に包まれ、心癒された2時間となりました。

